

大阪市との連携による『西梅田公園』の活性化に向けた利活用の実証実験

リ・エッジ パーク ニシウメダ

「Re:EDGE PARK Nishi-Umeda」を行います

実証実験期間：9 月 1 日(月)～11 月 30 日(日)

一般社団法人西梅田地下道管理協議会は、大阪市が実施する「官民連携による西梅田公園の活性化に向けたトライアル実施付きマーケットサウンディング（市場調査。以下、「TMS」という。）」に参加し、9 月 1 日（月）から 11 月 30 日（日）にわたり、『西梅田公園』における実証実験「Re:EDGE PARK Nishi-Umeda」を行います。

『西梅田公園』がある梅田地区は、JR・阪神・阪急・大阪メトロがターミナル駅を構える交通の要衝であり、ビジネスや文化、商業、医療などの都市機能が集積する大阪の主要エリアの一つです。中でも『西梅田公園』は、1998 年の開園以来、25 年以上にわたり地域住民やオフィスワーカー、来街者に利用されてきました。しかし、近年は施設の老朽化などが課題となり、より地域にふさわしい新たな公共空間としての再整備が求められています。

こうした背景を受け、大阪市が実施する TMS に参加して、『西梅田公園』の新たな利活用について実証実験を行います。本実証実験では、既存の都市機能や歴史、文化を尊重しながら、地域課題の解決を図るとともに、新しい時代の西梅田公園のあり方や活用の可能性を検証して、その検証結果を大阪市に提供します。

「Re:EDGE PARK Nishi-Umeda」の概要は次のとおりです。

「Re:EDGE PARK Nishi-Umeda」の概要について

■実施体制

実施主体：一般社団法人西梅田地下道管理協議会

- ・ガーデンアベニュー（西梅田地下歩行者通路）を安全かつ快適な環境に保つことを目的に、接続地権者により 1997 年に任意団体として発足しました。その後、西梅田地区の高質な公共空間を維持し、さらなる活性化を図るため、2020 年 10 月に一般社団法人化、また 2024 年 12 月には大阪市より都市再生推進法人として認定を受け取組を進めています。
- ・トライアル実施付きマーケットサウンディング（市場調査）とは、目的は通常のマーケットサウンディングと同じであるが、検討対象となる公共施設を、一定期間、民間事業者が暫定的に利活用（以下「トライアル」という。）していただき、その結果を通して、民間事業者のアイデアや意見等を把握するものです。（大阪市 HP より抜粋）

企画運営：有限会社ハートビートプラン

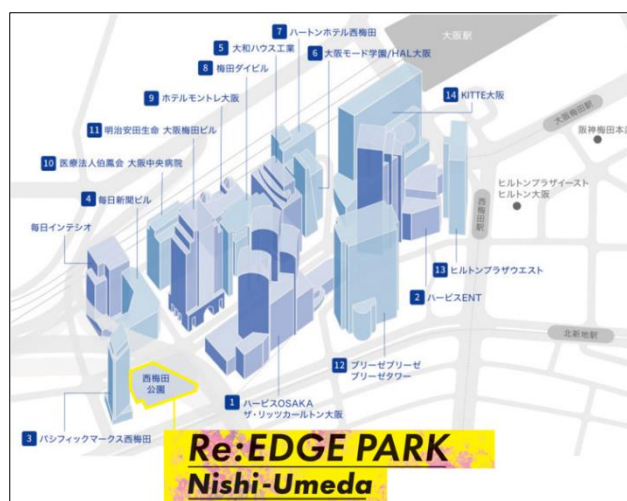
協 力：MEMENT、株式会社スポーツカハシ、
株式会社 N.Create、阪神園芸株式会社

■期 間

9 月 1 日（月）～11 月 30 日（日）

■場 所

西梅田公園（大阪府大阪市北区梅田 2 丁目）



位置図

■コンセプト

- ・西梅田地区では2万人を超えるオフィスワーカーがいますが、事前の調査によると仕事の合間の気分転換など心身のリフレッシュやアフター5の楽しみといったニーズが一定数あることがわかりました。
- ・また、現状の公園利用の実態としては、ペットの散歩やランチの場といった一般的な公園の利用シーンに加え、ストリートスポーツやダンスの練習といった、西梅田公園ならではの多様な利用が行われていることも確認できました。
- ・これらの調査結果を基盤とし、既存の利用者の『日常利用を促進』するとともに、新たな利用者の来訪を促す『来園動機が多様化』を図ることで、西梅田地区のEDGE（エッジ・端）にある西梅田公園を、このエリアの新たな魅力として再生するというコンセプトを掲げて検証事業を実施します。

Re:EDGE PARK Nishi-Umeda

西梅田地区の都市機能・魅力の向上

（暮らす人・働く人・訪れる人が西梅田らしさを体感できるエリアへ）

西梅田地区のエリアマネジメント事業の促進・強化に資する公園の活用・再整備

具体的な施策

- ・既存設備の更新と改修
- ・園内空間のリノベーションによる利用者が活用可能な空間の拡大
- ・デザイン性と自由度の高いファニチャーの設置

日常利用の促進

現在公園を訪れている日常的な利用者の方の利用環境をより快適なものにし、利便性を高める

来園動機が多様化

新たな公園利用者を創出するために、来園動機となるコンテンツの新規導入を行う

具体的な施策

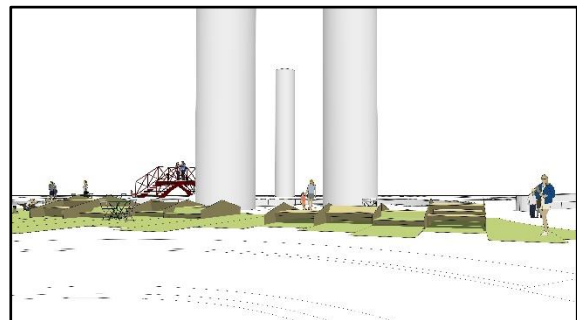
- ・アーバンスポーツなど多様なカルチャーを切り口とした新たなコンテンツの導入
- ・定期的な利用を促す教室系の企画の実施
- ・公園のマネジメント拠点の新設

■実施内容

1. 心地よい滞在空間の形成

- ・椅子やテーブルなどのストリート・ファニチャーの常時設置

公園を日常的に訪れている利用者の方の利用環境をより快適なものにし、利便性を高めるため、大型のストリート・ファニチャーを設置することを中心に、公園内での多様な過ごし方を誘発するための空間的な仕掛けを行います。



滞在空間のイメージ

2. 交流を促すコンテンツの試行

- ・日常的かつ持続可能な利活用を促す企画の実施

①スケートボードエリアの設置

②キッチンカーなどによる飲食サービスの提供

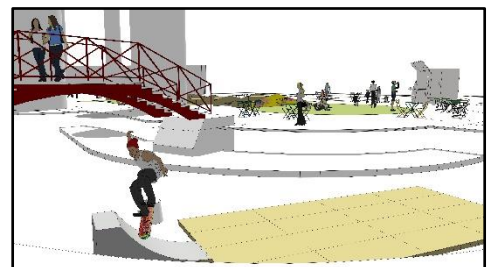
- ・定期的な交流企画の実施

③スケートボード・BMX等のアーバンスポーツ体験スクールの開催

④多様な活動やアクティビティの受入・促進

- ・スポット的な催事の実施

⑤スポーツ・音楽・食などの多様な要素を持ったイベントの開催



スケートボードエリアのイメージ

■実施コンテンツの企画概要

新たな公園利用者を創出するために、来園動機へとつながるような以下のコンテンツを展開します。

① スケートボードエリアの設置	② キッチンカーなどによる飲食サービスの提供
日 時：期間中の 9:00-19:00 公園の水景施設（池部分のみ）の一部を暫定的にスケートボードができるように改修し、スケートボードエリアとして日時を限定して開放します。 	日 時：期間中不定期で実施 公園内でキッチンカーなどによる飲食提供を一定の頻度（週 2 ～ 3 日程度）で行い、飲食しながら公園でくつろいでいただく仕掛けを行います。 
③ アーバンスポーツ体験スクールの開催	④ 多様な活動やアクティビティの受け入れと促進
日時：期間中の日曜日（隔週）を予定 既存の空間をベースに、スケートボードやダンススクール、BMX スクールなどのアーバンスポーツスクールを開催し、定期的な集客確保やコミュニティ形成の可能性を検証します。 	日 時：期間中不定期で実施 アマチュアミュージシャンによるライブをはじめとした「カルチャーコンテンツ」のトライ・チャレンジを受け入れ、促していくほか、こうした活動を通じたコミュニティ形成や公園における交流を促進・支援にトライします。 
⑤ スポット的なイベント開催	※内容は予告なく変更となることがあります。 ※日時は予定です。 取組の様子などは 公式 instagram から ご覧ください！  @_NISHIUMEDA
日 時：期間中の特定日 スポーツ・音楽・飲食などの多様な要素を持ったイベントを開催し、集客性や収益性等を検証します。 	

以 上